

TBSチャンネル2
名作ドラマ・スポーツ・アニメ

リオパラリンピック出場なるか!?

ウィルチェアーラグビー

アジア・オセアニア選手権

10月31日(土)・11月1日(日)

CS放送「TBSチャンネル2」で生中継!



株式会社TBSテレビ（本社：東京都港区、代表取締役社長：武田信二、以下TBS）が運営するCS放送「TBSチャンネル2 名作ドラマ・スポーツ・アニメ」では、10月29日（木）から11月1日（日）に千葉市・千葉ポートアリーナで行われる、リオデジャネイロパラリンピックのアジア予選を兼ねた、ウィルチェアーラグビー（車椅子ラグビー）アジア・オセアニア選手権の様態を生中継する。

この大会には、日本、オーストラリア、ニュージーランド、韓国の4カ国が参加。既に出場権を獲得しているオーストラリアを除く3カ国中、上位1カ国が本大会への上場権を得ることができる。10月29日～31日の予選リーグでは、参加4カ国が2回りずつの総当たり戦(各国が合計6試合を消化する)を行い、11月1日の「決勝戦(予選1位×予選2位)」「3位決定戦(予選3位×予選4位)」で最終順位が決まる。

TBSチャンネル2で生中継するのは、10月31日(土)予選3日目の日本戦2試合「日本×オーストラリア」「日本×ニュージーランド」、11月1日(日)「決勝戦(予選1位×予選2位)」「3位決定戦(予選3位×予選4位)」の計4試合。世界ランキング4位の日本代表、2014年のロンドンパラリンピックと世界選手権の成績は、ともに4位。メダル獲得を目指すためにも、まずは確実に出場権を得ておきたい。

果たして日本代表のリオパラリンピック出場なるか!?

『車椅子ラグビー リオパラリンピックアジア予選 ～ウィルチェアーラグビー アジア・オセアニア選手権2015～』

【放送】CS放送「TBSチャンネル2 名作ドラマ・スポーツ・アニメ」
《HP》<http://www.tbs.co.jp/tbs-ch/>

【日時】2015年10月31日(土)・11月1日(日)

・10月31日(土)

午前11:55～午後2:00「予選 日本×オーストラリア」

午後4:55～午後7:00「予選 日本×ニュージーランド」

・11月1日(日)

午前10:25～午後2:30「3位決定戦」「決勝」

【番組HP】<http://www.tbs.co.jp/tbs-ch/item/s1539/>

【解説】峰島靖、永易雄

【実況】戸崎貴広(TBSアナウンサー)、熊崎風斗(TBSアナウンサー)

【会場】千葉ポートアリーナ(千葉市)

【日本代表チーム】

岸光太郎、山口貴久、今井友明、若山英史、庄子健、官野一彦

羽賀理之、佐藤佳人、仲里進、島川慎一、池崎大輔、池透暢

【ウィルチェアーラグビー(車椅子ラグビー)とは】

四肢に障がいを持つ人々が、チームスポーツを行う機会を得る目的で、1977年にカナダで考案された車椅子による球技。アメリカやヨーロッパの一部の国では、その激しさから”マダーボール(殺人球技)”と呼ばれていた歴史を持つ。1996年アトランタパラリンピックで公開競技となり、2000年シドニーパラリンピックから公式種目となった。

競技に使用するボールは、バレーボール(5号球)を使用。車椅子は、激しいタックルなどに備え、一般の車椅子よりも頑丈に作られた競技専用の車椅子を用いる場合が多い。

コートはバスケットボール用のコートを使用。タテ28m、ヨコ15mの長方形で、タテのラインを「サイドライン」、ヨコのラインを「エンドライン」、エンドラインに立てられた

2つのポスト間の8mが「ゴールライン」と呼ばれ、ボールを持った状態でゴールライン上に達するか通過している状態で得点となる。競技時間は、1ピリオド8分間を4ピリオドの計24分。プレーヤーは、いかなる方向へのパス・ドリブルも認められるが、ボールを持って10秒以内に1回ドリブルまたはパスをしなければならない。また通常のラグビーと違い、前方へのパスもOK。

障がいの度合いによって、各選手に0.5点～3.5点のポイントが付与されていて、コートに出る4人のオーダーは、ポイントの合計が8点以内になるように組まなければならない。

●CS放送「TBSチャンネル2 名作ドラマ・スポーツ・アニメ」とは

TBS60年の歴史が凝縮！「金八先生」「スクール・ウォーズ」「江戸を斬る」などの名作ドラマ&時代劇から、「けいおん！」「鋼の錬金術師」などの大ヒットアニメ、伝説のバラエティ「風雲！たけし城」まで毎日豪華に一挙放送！プロ野球・海外サッカー・ボクシング・ゴルフ・フィギュアスケートなどのスポーツ中継も！！

■視聴方法

スカパー！（CS297）、スカパー！プレミアムサービス（Ch.617）

J：COMほか全国のケーブルテレビ、ひかりTVなどでご覧頂けます。

■TBSチャンネルホームページ

<http://www.tbs.co.jp/tbs-ch/>

■TBSチャンネルカスタマーセンター

0570-666-296（午前10時～午後7時、年中無休）

●本件に関するお問い合わせ先

TBSテレビ メディアビジネス局 ペイテレビ事業部 プロモーション担当

MAIL: tbscspr@best.tbs.co.jp

TEL:03-5571-2880